

兼六園 中期経営目標取組状況(平成29年度)

中期経営目標(実施期間 H27～H29)

- ① 北陸新幹線金沢開業後の入園者数を維持、増加させます。
- ② 利用者アンケートを実施し、95%以上の満足度を目指します。
- ③ 利用者1人当たりの一般財源(税金)投入額をゼロに近づけます。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値(H25)	実績値(H29)	目標値(H29)
① 入園者数	1,727千人	2,800千人	3,100千人
② 利用者アンケートによる満足度	99%	99%	95%以上
③ 利用者1人あたりの一般財源投入額	18円	0円	0円

2 平成29年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

① 施設の利用促進に向けた取組

- ・樹木の活力向上、後継木の育成、工作物の計画的改修など様々な保全対策を講じ、文化財庭園の保全・継承に取り組みました。
- ・ホームページなどで庭園の魅力発信に努めました。

② サービス(満足度)向上に向けた取組

- ・高齢者や体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施し、利用者へのサービス向上に努めました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー節減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

3 平成30年度における取組内容の見直し等

- ・外国人観光客の受け入れ体制充実のため、金沢城・兼六園ガイドマップについて、従来の日本語、英語、台湾語、韓国語、中国語に加え、新たにフランス語、スペイン語、イタリア語、タイ語を追加します。
- ・利用者の利便性向上のため、トイレの洋式化を進めます。